令和４年度　１人１台端末の活用による実践事例

学 校 名		岡山県立岡山工業高等学校		
実践者等		白石　知之	実践日	令和４年２月３日
実践場面 （教科・科目（単元名）、学校行事等）		地理歴史・地理Ａ（さまざまな地球的課題）		
対象生徒（学年等）		デザイン科１年　情報技術科１年		
育成を目指す資質・能力		■知識・技能　■思考力・判断力・表現力等　■学びに向かう力・人間性等		
分類	授 業 中	■クラウドやアプリの活用　□デジタルデータの保存　□思考やデータの可視化 ■データの共有や共同編集　■対話を充実させる活用　■思考を促す活用 ■表現を充実させる活用　□課題のやり取りと評価の支援　□効率化や省力化 ☐その他（　　）		
	家庭学習	☐振り返り　■探究　☐反転学習　☐補習・定着		

実践の内容

【授業】

テーマ：さまざまな地球的課題について、「調べる・まとめる・解決策を考える・発表する」活動を通して、持続可能な社会の実現へ向けての具体的な取り組みについて考察する。

(1) 図書室で本や Chromebook を活用して情報収集をおこなう。
(2) ４人グループになり、各自で調べたことを共有する。
(3) SDGs の視点で解決に向けての具体的な取り組みを考察する。
(4) 調べたことや考えたことは「Google Sites」（ウェブサイト）にまとめる。
(5) 各グループで作成した「Google Sites」を Google クラスルームに投稿する。
(6) 発表後は相互評価をおこなうとともに、発表を聞いて新しく勉強になったことを振り返る。

Chromebook を活用し、原稿を作成、発表している様子

【本時と家庭学習との連動】

（本時前）

図書室での調べ学習後、各グループで「Google Sites」（ウェブサイト）の編集をおこなう。その際、グループ全員が編集できるよう共同編集の設定にしておく。

（本時後）

各グループの発表を聞き、「新しく勉強になったこと」「他のグループの良かったところ」などを「Google Forms」（アンケート作成アプリ）を活用して振り返る。